

兵庫県 障害者スポーツ協会だより

障害者スポーツ応援協定締結式・合同研修会



(写真左) 応援協定締結式の様子
(写真右) 競技団体の方にも現在の活動の様子や練習場所、課題などをご報告いただきました。

3月8日、第3回目となる障害者スポーツ応援協定締結式・合同研修会がラッセホール（神戸市）で開催されました。

東京2020パラリンピック競技大会やワールドマスターズゲームズ2021 関西などの大規模な国際大会を目前に控え、県内でも障害者スポーツに注目が集まっています。

県全体で障害者スポーツを支援する枠組みづくりのため、県内の企業・大学・団体等と兵庫県知事が会長を務める(公財)兵庫県障害者スポーツ協会との間で「障害者スポーツ応援協定」を締結しており、それぞれの特性を活かしながら支援をしていただいています。

今年は新たに13の団体と協定を結び、締結式で協定書が取り交わされました。締結式後には合同研修会が開かれ、NPO 法人アダプテッドスポーツ・サポートセンター ファウンダーの高橋明（たかはし あきら）さんによる講演が行われました。また、応援協定団体の支援内容の紹介やアスリートや競技団体等からの質疑応答の時間が設けられ相互理解や交流を深めるきっかけとなりました。

今後も障害者スポーツの現状を把握し、課題解決の方法を探るための意見交換を行いながら、さらなる障害者スポーツの発展を目指していきます。



高橋明（たかはし あきら）さんに「パラスポーツの魅力と可能性について」をテーマに講演をいただきました。

さまざまなパラスポーツの魅力や障害のある方へスポーツが与える意義・効果などをご紹介いただきました。

あっという間の50分で参加者にも好評でした。



応援協定企業一覧

全 78 団体 (平成 31 年 3 月 8 日時点)

(順不同)



団体名	団体名	団体名
(株) I H I 相生事業所	(株) トップラン	社会福祉法人円勝会
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	西日本電信電話(株)	公益財団法人木口福祉財団
(株) アイナックコーポレーション	J T 大阪支店女子バレーボール部	神戸視力障害センター
赤穂化成(株)	(NPO) NOMO ベースボールクラブ	公益財団法人中山視覚障害者福祉財団
(株) アシックス	(株) ノーリツ	兵庫県遊技業協同組合
アース製薬(株)	(株) 姫路ヴィクトリーナ	ライオンクラブ 国際協会335-A地区
A S ハリマアルピオン(株)	(株) 兵庫プロバスケットボールクラブ	ライオンクラブ 国際協会335-D地区
大阪ガス(株)	三菱重工業(株) 神戸造船所	大阪歯科大学兵庫県同窓会
大塚製薬(株)	三菱電機(株) 神戸製作所	一般社団法人たけのこ
オットーボック・ジャパン(株)	三菱日立パワーシステムズ(株) 高砂工場	関西国際大学
(株) カネカ	UCCホールディングス(株)	関西福祉大学
川崎重工業(株)	楽天ヴィッセル神戸(株)	関西学院大学
(株) 近畿日本ツーリスト関西	(株) ラジオ関西	甲子園短期大学
(株) 神戸新聞社	シンコースポーツ兵庫株式会社	甲南女子大学
(株) 神戸製鋼所	兵庫県オールトヨタ10社	甲南大学
(株) 澤村義肢製作所	神戸トヨペット(株)	神戸学院大学
(株) サンテレビジョン	トヨタカローラ兵庫株式会社	神戸医療福祉大学
(NPO) 三田・だ・いん 三田病院グループ	トヨタカローラ姫路株式会社	神戸国際大学
ジラルタ生命保険(株)	ネットトヨタ神戸株式会社	神戸親和女子大学
(株) J T B 西日本	ネットトヨタソナ神戸株式会社	神戸総合医療専門学校
新明和工業(株)	ネットトヨタ兵庫株式会社	宝塚三田病院附属看護学校
住友ゴム工業(株)	ネットトヨタウエスト兵庫株式会社	姫路大学・豊岡短期大学
住友電気工業(株) 伊丹製作所	株式会社トヨタレンタリース神戸	姫路獨協大学
(株) デンソーテン	トヨタ部品兵庫共販株式会社	兵庫教育大学
東芝デバイス&ストレージ(株) 姫路半導体工場	トヨタハートフルプラザ神戸	兵庫県立大学
		兵庫県立大学
		兵庫大学・同短期大学部
		武庫川女子大学・同短期大学部
		流通科学大学
		学校法人摺河学園ハーベスト医療福祉専門学校

応援内容は…

- ・大会などボランティアの参加
- ・練習場所の提供
- ・障害者アスリートと合同練習
- ・障害者スポーツ普及啓発事業の実施
- ・障害者スポーツ支援自動販売機の設置
- ・報道 ・スポーツ飲料の提供
- ・スポーツマウスガードの提供

など多岐にわたります。

当協会ではコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社のご協力を得て、購入代金の一部が障害者スポーツの振興のために生かされる自動販売機の設置を進めています。

県民のみならずの障害者スポーツへの理解を促進し、飲料の購入を通じて障害者スポーツの振興に参画いただけます。

設置等につきましては当協会までお気軽にお問い合わせください。



パラ・スポーツ王国 HYOGO & KOBE 夢プロジェクト スポーツ王国



(写真左・中央)人気の射撃とローンボウルズ。
(写真右)青空市場の様子。手作りの商品はバラエティ豊かで味わい深い。生徒たちは作品の紹介など通りがかった方に積極的に声をかけていました。

11月4日しあわせの村でパラ・スポーツ王国 HYOGO & KOBE が開催されました。パラリンピックムーブメントを高めるために、しあわせの村の各所でパラスポーツの体験が行われました。ゴールボール、シッティングバレーボール、ボッチャ、射撃など14競技が実施され、体験者には各競技会場でオリジナルの缶バッジが配付されました。

ローンボウルズを体験された方は「視覚障害があり、ボールの動きを想像しながら投げるが非常に難しかった。でも、ガイドが目標となる場所に立って手を叩いたり、あと3メートル！時計で2時の方向！などわかりやすく教えてくれ、投げる方向も改善できる。とても楽しかった。」と笑顔で話されていました。

また同日、県立特別支援学校高等部の生徒が野菜・陶器・木工品やクッキーなどを販売する「青空市場」も開催され、多くの参加者が立ち寄り、笑顔で対応する生徒たちの姿が見られました。

兵庫県のじぎく障害者スポーツ大会 バレーボール(精神障害者の部)

(写真右)優勝に輝いた心のワークセンター鳳凰



第12回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会バレーボール(精神障害者の部)が11月16日グリーンアリーナ神戸で開催されました。この大会は第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」の予選も兼ねており、県内各地から5チームが参加しました。

予選リーグから両チームともに得点を重ね、なかなか決着がつかない試合や3セット目までつづく熱戦が繰り広げられ、手に汗握る白熱した展開となりました。会場ではご家族等のたくさんの方の声援をうけ、「はい！私とる！」「お願い！任せる！」など選手同志で積極的に声を掛け合う姿がたくさんみられました。

決勝では激闘の末、心のワークセンター鳳凰が勝利し、見事優勝に輝きました。

パラスポーツワールド 2019 in umie



なんちゅう騒乱隊（写真上）イーストパブリックモンキーズ（写真下）のパフォーマンスは音楽に合わせた躍動的なパフォーマンスで会場を魅了しました



（写真下）車いすフェンシングと車いすバスケットのデモンストレーションの様子

（写真上）パラリンピックテレビ解説でおなじみの高橋明（たかはし あきら）さんとパラ卓球のバタフライマダムこと別所キミエ選手。

解説・笑いを交えながら、様々なパラスポーツが紹介され、集まった方々には実際に体験をしていただきました。



東京 2020 パラリンピック競技大会を前に、パラスポーツの魅力と楽しさを知っていただくこと、1月12日に神戸ハーバーランド umie の特設会場でパラスポーツワールド 2019 ひょうごが開催されました。オープニングはパラリンピアン、別所キミエ（べっしょ きみえ）さん（卓球）のトークでスタートしました。

日頃見る機会の少ない車いすフェンシングでは、パラリンピック出場の期待がかかる福田勇士（ふくだ つよし）選手の見事なデモンストレーションが行われたほか、手話コーラスや踊り、ダンスなどの様々なパフォーマンスに加え、身体障害者補助犬（聴導犬）の実演も行われるなど、当日は厳しい寒さにも関わらず多くの人で賑わいました。

今年で3回目となるこの取り組みは、多くのパラスポーツ関係者や（公財）木口福祉財団のご協力により実施されました。

兵庫県スポーツ優秀選手表彰式



(写真右) バイオリンを奏でる伊藤真波さん。優しい音色が会場を包みました。
(写真中央) ブラインドマラソンの谷口真大(たにくち まさひろ)選手。表彰をうけ、日頃サポート・協力いただいた方への感謝の気持ちを述べられました。

2月13日、神戸常磐アリーナ（県立文化体育館）において、平成30年度兵庫県スポーツ優秀選手賞及び公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会の表彰式が開催されました。

兵庫県スポーツ優秀選手賞は、権威ある国際大会や全国大会において優秀な成績を収めた選手・団体に贈られるもので障害者では35名と7団体が受賞されました。

また兵庫県障害者スポーツ協会表彰は障害者スポーツの振興に概ね5年以上取り組み、優れた功績を収めた方に『功労賞』が、国際大会・全国大会等で優秀な成績を収めた選手・団体に『優秀選手賞』が贈られるもので、功労賞5名、優秀選手賞132名と3団体が受賞されました。

また表彰式後に開催された講演会では、パラリンピアンでもあり元看護師でもある伊藤真波（いとう まなみ）さんをお招きし、これまでの苦労や体験をお話していただきました。右腕が義手である伊藤さんのバイオリン演奏では会場が感動に包まれました。

障害者スポーツふぉーらむ 2019 ひょうご



(写真左)同日、平成30年度障害者スポーツ絵画展の表彰式が行われ会場にはパラスポーツの魅力が溢れるすばらしい作品が多数展示されました。

3月3日、県立総合リハビリテーションセンター内福祉のまちづくり研究所において障害者スポーツふぉーらむ 2019 が開催されました。株式会社コ・イノベーション研究所代表理事である橋本大佑（はしもと だいすけ）氏に「2020パラスポーツのこれから」というテーマで講演いただき、パラリンピックを前に盛り上がるパラスポーツの今後について考えるきっかけとなりました。

第2部では、パラリンピアンへの過去・現在・未来というテーマで車いす陸上の松井直樹（まつい なおき）さん、北浦春香（きたうら はるか）さん、CPサッカー 柳英行（やなぎ ひでゆき）さんをゲストにお迎えし、様々な体験談をお話いただきました。参加者からも質問がよせられ、選手にとっていいコーチとは？や職場で理解を得るために苦労したこと、パラリンピックの裏側についてなど貴重なお話を伺うことが出来ました。

2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会 激励会



木村真耶加さん（写真左）は、陸上競技（100m、200m、4×100m リレー）に出場。「ベストを出して金メダルをとります！」と力強く目標を語られました。

岡村実幸さん（写真右）は、競泳（25mバタフライ、50mバタフライ、25m×4リレー）に出場。「ダウン症世界大会でも金メダルをとります」と意気込みを述べられました。

3月1日、2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ（会期3月14～21日）に出場する兵庫県選手二人が井戸知事を表敬訪問しました。

知的障がいのある人たちにおけるスポーツトレーニングの発表の場であるこのスペシャルオリンピックス世界大会はオリンピックと同様、夏季・冬季の世界大会があり、4年ごとに開催されています。

激励会には西宮プログラム所属の木村真耶加（きむら まやか）選手（陸上競技）、尼崎プログラム所属の岡村実幸（おかむら みゆき）選手（水泳）らが出席し、井戸知事より「体調管理をしっかりとって、本番に臨んでください。様々な経験をし、大きく成長して兵庫にかえってきてください」とエールが送られました。

兵庫県障害者スーパーアスリート認定式



平成 30 年度兵庫県障害者スーパーアスリート特別強化支援選手の認定式を11月21日兵庫県庁にて行いました。兵庫県では、東京 2020 パラリンピック大会の出場が期待される各競技の強化指定選手に標記の支援を行っています。

認定式にはパラトライアスロンの円尾敦子（まるお あつこ）選手、パラ卓球の別所キミエ選手ら9名が参加され、（公財）兵庫県障害者スポーツ協会の野村副理事長より認定証と記念品が授与されました。

パラ卓球の友野選手は「日々のトレーニングや競技用具、遠征費など多くの費用がかかるため非常に助かります、東京 2020 大会にむけ頑張ります。」と決意を語られました。

また、懇談では現在の練習メニューや海外遠征のお話などをお伺いし、他競技の選手とも積極的に情報交換をされている姿が見られました。車いすテニスの上地結衣（かみじ ゆい）選手が東京パラリンピック出場決定第1号となるなど、今後ますます兵庫県選手の活躍が期待されます。

韓国 慶尚南道障害人体育会との交流



(写真左) 韓国選手のスーパーショットにローンボウルズの児島久雄（こじま ひさお）選手は「さすが韓国～強いな～」と驚いていました。



卓球交流戦(写真上)卓球バレー(写真下)也大盛り上がり。

(写真右) 吹矢体験では「もう一回！これはなかなか奥が深い、是非韓国でもやりたい！」と楽しんで体験されていました。



11月27日、28日の2日間、韓国・慶尚南道の「慶尚南道障害人体育会（障害者スポーツ協会）」が来日し、競技を通じた親善交流が行われました。両自治体は平成24年度に「友好交流に関する合意書」を交わして以来、深い縁で結ばれています。

1日目は卓球競技とローンボウルズ競技が行われました。ローンボウルズ競技では両自治体の選手が交流試合を行い、卓球競技では両自治体の混合ダブルス戦が行われました。パラ卓球の北川雄一朗（きたがわ ゆういちろう）選手は「こんな機会はこれまでほとんどなかった。楽しかったです！」と笑顔で話されていました。

2日目は吹矢競技と卓球バレー競技が行われました。手作りの競技用具を使用して行った吹矢競技では、初めての体験に韓国の選手たちはとても驚いていました。

卓球バレーでは大人数での激しい球の打ち合いに、「うわ～！やった～！」と大盛り上がりで2日間のスポーツ体験を通じて言葉の壁を越えた交流ができました。



(写真左) 韓国慶尚南道と兵庫の選手 (写真右) ムン所長と金澤理事長

また、今回の訪問に合わせて、両団体のさらなる友好親善を図るための協定締結式が行われました。

文宝根（むん ぼくん）慶尚南道障害人体育会事務所長は「両地域の発展のための協定。心から嬉しい。」と語りました。（公財）兵庫県障害者スポーツ協会理事長の金澤和夫（かなざわ かずお）兵庫県副知事は「互いに協力しながら障害者スポーツを発展させていきたい。ぜひ兵庫の魅力を堪能して帰って下さい。」と述べました。

今後自治体間の交流がさらに盛んになり、障害者スポーツにも多くの注目が集まることが期待されます。

障害者スポーツ指導者養成講習会



1月12日、19日、26日の3日間、第40回障害者スポーツ指導者養成講習会が行われました。この講習会は障害者スポーツ指導員を養成し県内各地に配置することで、地域での障害者スポーツのさらなる振興を目的に毎年実施しています。

講義では個々に異なる障害の理解・障害者スポーツについて配慮すべき内容・安全管理などについて知識を深めました。各講義において理念・理論だけでなく実際の現場の実践場面が実感できるような多くの障害者スポーツや具体的な事例が取り入れられました。

障害のある当事者や障害者スポーツに携わる講師の話聞き、「当事者の方や講師に直接お話を聞ける貴重な機会であった、もっと知識を深めたい」など、熱心に受講する姿が見られました

実技講習では障害に応じた様々な工夫や実施方法等をテーマに、障害者アスリートを講師に迎えるなどして、フライングディスクやボッチャ、陸上競技、ローリングバレーボール、STT（サウンドテーブルテニス）の競技体験を行いました。受講者は体験を通して障害者スポーツの奥深さを体験し、理解を深めました。

今年度は60名が受講修了し、初級障害者スポーツ指導員となりました。

受講者が今後幅広い活動をし、地域において障害者スポーツが振興・発展することが期待されます。



泳法審判講習会



今年度も多数の選手が参加する兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会（水泳）において、競技を公正・平等・安全に行うために必要な泳法審判員の養成講習会を11月23日、1月13日、2月24日の3日間にわたり開催しました。

障害者の水泳競技には様々な特殊性（障害の知識や競技規則の理解など）があります。講習会では障害区分や事例についての講習の他、実際にプールの現場で選手の泳法や個々の障害特性について学ぶ機会として、西宮での水泳記録会にも参加しました。

障害者水泳について知識・経験をもつ泳法審判員が増えることで県内の競技力、指導力のさらなる発展が望めます。

FDはばタン審判員養成講習会

いつでもどこでもだれでも安全に楽しめるスポーツとして人気のフライングディスクは全国障害者スポーツ大会の正式種目にも採用されています。

第3回目となるこの講習では、兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会で「のじぎくフライングディスク審判員(はばタン審判員)として競技を支えていただく方を養成することを目的に開催されました。

第13回兵庫県のじぎくスポーツ大会でも多くの審判員が活躍されることが期待されています。



障害者スポーツ出前講座



選手がおしりを床面につけたままパスをしたり、激しいアタックをする姿に生徒たちも驚きました

兵庫県内の小中学校や大学、企業、地域のスポーツクラブなどで障害者アスリートによる出前講座を実施しています。

加古川市で開催されたシッティングバレーボールの体験授業ではパラリンピアンの西家道代(にしいえ みちよ)選手を講師に迎え、競技のルールやこれまでの体験などをお話いただきました。

座った状態からの強烈なアタックやサーブに生徒たちも驚いていました。

競技体験では、通常のパレーボールよりもボールが床につくまでの時間がはやいので、体験した生徒同士で積極的に声かけをしながらボールをつなぐ姿がみられました。

障害者アスリートマルチサポート

兵庫県では障害者アスリートのさらなる活躍をサポートするために医師・理学療法士・義肢装具士などと連携し選手の総合的・継続的なサポートを実施しています。

30年度は陸上競技・卓球・水泳・アーチェリー・ローンボウルズ・バレーボール(知的)(聴覚)・パラパワーリフティングなど7競技が実施されました。

陸上競技では冬季のトレーニングに有効な筋力トレーニングの方法(可動域を広げる運動など)や選手の力を発揮する指導や声かけなどの講習を受け、かっぱい走る選手の姿が見られました。



(写真右)実践的な身体のケアをテーマにとりしてストレッチの方法や可動域を広げる講習をうけました



障害者スポーツ推進プロジェクト



いよいよ来年に迫る東京 2020 パラリンピック競技大会を見据え、兵庫県下の障害者アスリートや指導者を対象にした公開講座が実施されました。

歯科医によるアスリートのためのスポーツ歯学では一般のマウスガードと歯科医の作成するマウスガードの違いが実際の写真を交えて分かりやすく解説されました。また、歯の健康が選手のパフォーマンスに大きく関わることや、スポーツマウスガードの効果などを具体的に教えていただきました。

他にも薬とサプリメントの摂取方法についての講座や陸上競技（知的・身体）の効果的な練習や指導についての講座もあり、より上位の大会や結果を目指すアスリート・指導者にとって有意義な講習となりました。

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西

2021年5月14日(金)～30日(日)にかけて、世界最大の生涯スポーツの国際総合競技大会であるワールドマスターズゲームズ(WMG)が関西で開催されます。

WMGは、高齢者や障害者などが多様な形で参画できる「インクルーシブな大会」を目指しており、健常者と障害者が共に競う競技や、障害者部門を設置する競技(計20競技33種目)が実施されます。

兵庫県では、WMGへの障害者の促進のため、障害者スポーツ競技団体などに対するWMG関連のスポーツイベント開催に要する費用の補助や、全国障害者スポーツ大会経験者向けの強化費の補助などを行います。

皆さんもぜひこの機会に、WMGに参加してみませんか？



Sufula ^Sport for Life~

ひょうご障害者総合トレーニングセンター(仮称)について



(写真左)トレーニングセンター整備予定地
(写真右)障害者スポーツ人気に伴い予約がとりにくい状況が続く県立障害者スポーツ交流館

東京 2020 パラリンピック競技大会やワールドマスターズゲームズ 2021 関西などの大規模な国際大会を目前に控え、障害者スポーツへの関心が高まっています。このような状況の中、障害者スポーツのさらなる振興のため、県立総合リハビリテーションセンター内（神戸市西区）に「ひょうご障害者総合トレーニングセンター(仮称)」が整備されます。

施設にはアリーナ（車いすバスケットボールコート2面）や温水プール（6コース程度）、卓球室、アーチェリー場など様々な施設が整備される予定です。

だれもが利用しやすく、人々がスポーツを通じて交流できる、兵庫県の障害者スポーツの中核拠点となることが期待されます。

平成 31 年度行事日程

4月28日(日)	車いす使用者の部	5月31日(金)	サウド テーブルテニス
5月12日(日)	水泳	11月22日(金)	バレーボール(精神)
5月17日(金)	一般卓球(精神)	6月2日(日)	近畿ブロック予選 兵庫県：精神バレー
5月18日(土)	一般卓球(身体・知的)	10月11日(金) ～10月14日(月)	第19回全国障害者スポーツ大会 いきいき茨城ゆめ大会
5月19日(日)	ボウリング	9月29日(日)	第31回 全国車いすマラソン大会
5月25日(土)	陸上競技・フライングディスク ソフトボール・サッカー	11月3日(日・祝)	パラ・スポーツ王国
5月26日(日)	バスケットボール(知的) バレーボール(知的)	1月12日(日) 13日(月・祝) 18日(土) ※予定	第41回兵庫県障害者 スポーツ指導者養成講習会

兵庫県では今年度も多数の行事を実施予定です。
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。



賛助会員の募集

当協会では、全国障害者スポーツ大会への選手派遣や兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会、全国車いすマラソン大会の開催など、障害のある人が持てる力を発揮できる場として様々な大会の開催や選手派遣、また地域での障害者スポーツの振興を図るための障害者スポーツ指導員の養成や練習会の開催、顕彰事業など実施しています。

皆様から寄せられたご寄付は協会が行う各種事業に使わせていただきます。



▲全国車いすマラソンでは歴史ある兵庫県の丹波篠山の地を車いすランナーが疾走します。さわやかな秋風と地元の方の協力・応援を受けながらランナーはゴールを目指します。



ふるさと寄付金

兵庫県へのふるさと納税「ふるさとひょうご寄付金」でも障害者スポーツを応援することができます。

ご寄付いただいた場合は個人住民税などから一定の税控除を受けることができます。

「障害者スポーツ応援プロジェクト」では

- ・障害者アスリートの練習場所の確保の支援
- ・専門コーチによる競技指導・実技指導
- ・障害者スポーツ用具の購入支援 等に活用させていただきます

詳しくは

(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>) をご覧ください。

発行・編集

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課内

TEL 078-362-3237 FAX 078-362-9040